行事報告書(自主活動)

報告者:　仲谷貞夫

行 事 名	甲山探鳥会12月会
実施日時	2024 年12 月 5 日(木曜日) 10:00～14:20　　天候: 晴　　気温　11 ℃
場 所	大泉緑地公園
参加人員	13名　(内訳 MNC 9名 、 一般参加 4名)
参加者	MNC　　今西、笠間、沼田、吉田、藤裏、三仲、足立、樋口、森永(啓) 一般参加　　佐藤、山田夫妻、 深江(ガイド)　　(敬称略)
観察鳥	鳥数　34種 オカヨシガモ、マガモ、カルガモ、コガモ、ヒドリガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、コサギ、バン、オオバン、ユリカモメ、トビ、ハイタカ、モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、シロハラ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、アトリ、カワラヒワ、アオジ、ソウシチョウ
観察概要	参加者感想 師走になるとさすがに冬の寒さになりました。 大泉緑地は去年沢山の鳥に出会えたので、今年も楽しみでした。 今年も歩き始めから川のそばで、ショウビタキやアトリがいました。川の水を何度も飲むソウシチョウ達をゆっくり観察できたのは初めてで嬉しかった、また大きな岩の溝にたまった水を、ショウビタキ、メジロ、シジュウカラ、ヤマガラ等が入れ替わり立ち替わり飲みに来る様子はいつまでも見ていたい程でした。人を怖がらないで、川の中をこちらに向かってゆっくりと歩いて来るのはアオサギの幼鳥かな。 池に移動すると沢山の種類の水鳥がいて(ミコアイサ以外は居たと言っていいぐらい)ピューピューと何度も大声で鳴き、こちらが動くと付いてくるなど、鳥達が人に慣れている様子でした。 この緑地全体、鳥が暮らしやすい雰囲気があります。もっと近ければ何度も来られるのに。 昼食時もナンテンの上にアオサギが飛んできて止まるなど、常に鳥を身近に感じながら、午後もカワラヒワ、モズ、等々沢山の鳥達を楽しみ、期待を裏切らない大満足の一日でした。 ポケットにはシリブカガシの黒光りした漆器のようなドングリのお土産がありました。 (記　三仲) 今年は全般的に温暖化の影響か冬鳥の到来が遅く、数も少ない様な気がしますので、大泉探鳥も心配していましたが、思いのほか沢山の鳥と出逢えました。 例年当地では深江さんにご案内をお願いしていますが、今年も沢山の鳥と出逢えたのは深江さんのお陰と感謝しています。 本当にありがとうございました　　(記　森永(啓))
連絡事項	1月の甲山探鳥会は休みます。次回の甲山探鳥会は2月6日(木)武庫川河川敷の予定です。奮ってご参加ください。

観察風景

観察出来た鳥達

カンムリカイツブリ

コサギ

バン

ユリカモメ

ジョウビタキ　（雄、雌）

カワラヒワ

モズの後ろ姿

ソウシチョウ（中央）とアトリ

（写真撮影　樋口）